

文化財防火デー

令和6年1月26日（金）



馴染みの薄い行事ですが、
これを機に覚えておきま
しょう！



★文化財防火デーってなに??

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいています。

このことを契機に、毎年1月26日は貴重な文化財を火災・震災、その他の災害から守り、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。



★近年の災害事例

年月	文化財	場所
平成5年2月	奈良橿原神宮・神楽殿	奈良県
平成31年4月	ノートルダム大聖堂	フランス・パリ
令和元年10月	首里城	沖縄県

重要文化財や世界遺産が相次いで火災の被害により焼損しました。

文化財は貴重な財産。
後世に残すことは、私たちの
責務です！



★文化財を守るためにできること

1、防火訓練の実施

文化財の多くが木造であることから、火災が急激に拡大する恐れがある。火災発生時の初期対応（初期消火、早期通報）の迅速さが大切。

2、出火防止対策の徹底

文化財の周辺に可燃物等を置かないように管理する。不特定多数の人が出入りできることから、警報装置・防犯対策の強化に努めること。

3、防火設備の適正な維持管理の徹底

防火設備設置後、一定期間を経過している場合は、機能不全や機能停止している可能性があるので、点検を怠らず、常時作動できるようにしておく。



令和6年 文化財防火デー ポスター

ほかにもまだまだ文化財があります。
詳しくは新宿区のHPで確認して行っ
てみましょう！

【新宿文化観光資源案内サイト】



<https://bunkakanko-annai.city.shinjuku.lg.jp>